

平成28年度 事業報告

自：平成28年6月1日

至：平成29年5月31日

一般社団法人静岡県ビルメンテナンス協会

【会議・講習会等の開催】

- 定時総会 (1回) 7/29
- 臨時総会 (2回) 2/6 5/23
- 理事会 (3回) 7/20 12/5 5/15
- 各委員会 (10回) 定例又は、必要に応じて開催
- 高校生に対する環境教育 6/16
- 清掃の出前教室(2回) 6/20 11/21
- 特別支援学級清掃指導(2回) 6/28 11/10
- 障害者(知的)ビルクリーニング技能競技会(アビリンピック) 7/9
- 貯水槽清掃作業従事者研修 9/29
- 安全大会 10/13
- 清掃作業従事者研修指導者講習会 11/18
- ビルメンセミナー 1/26
- 青年部臨時総会 1/23
- 清掃作業従事者研修 2/24
- 従業員協会長表彰 5/23

【全国協会関係会議等】

- 地区本部会議(2回) 10/25(石川県) 2/14(静岡県)
- 全国ビルメンテナンス協会設立50周年記念式典 7/25
- 全国協会平成28年度定時総会 7/26
- 全国都道府県協会長会議 1/18
- 協会講師・登録講師 講師講習会(清掃)講師打合会 4/19
(テレビ会議)

【事業概要】

1. 総務に関する事業（総務委員会）

- (1) 事業計画に基づき、予算の適正な執行、健全な財政の保持確保に努めるとともに、各委員会及び事務局の連携を密にし、円滑な協会活動の推進を図った。
- (2) 県当局と連携を図り、建築物衛生法に基づく事業登録の促進に努めるとともに、新規登録者及び登録事業所の指導育成に努めた。
- (3) 当業界の団結と協会組織の拡大強化を図るため、新規加入者の促進に努めた。 期首会員 53 期末 53 期首賛助会員 14 期末 14
- (4) 会員名簿については、ビルメン会報誌に掲載し、会員及び関係機関に配布した。
- (5) 協会所属企業10社から推薦のあった従業員26名について協会長表彰を授与するとともに、表彰式を開催し、代表者7名に会長から表彰状を授与し、記念品を贈呈した。
- (6) 業務運営の透明化及び適正化を図るため、業務・財務等に関する資料について、平成14年度から開始したインターネットによる公開を継続した。
- (7) その他関係諸団体との意思疎通を図り、当業界の社会的地位の向上に努めた。

2. 業務運営に関する事業 （業務運営委員会）

- (1) 障がい者ビルクリーニング技能競技会の実施(7/9)
平成28年度静岡県障がい者技能競技大会（アビリンピック）において、ビルクリーニング技能競技会をツインメッセ静岡(静岡市)にて開催した。(参加選手24名)
- (2) ビルメンセミナーの開催 (1/26)
会員企業の営業に携わる役付き職員を対象として、講演会「建築物の浄化槽管理と浄化槽法定検査について」(講師：賛助会員(一財)静岡県生活科学検査センター施設検査部長西島晴彦氏)を実施するとともに参加者相互の意見交換会を行った。(参加者：25社 47名)

(教育研修委員会)

(1) 貯水槽清掃作業従事者研修の開催 (9/29)

建築物衛生法施行規則第28条の2に基づく厚生労働大臣の研修登録機関である全国協会の下に、静岡市産学交流センターを会場として従事者研修を開催した。

講師：協会4名 県水利用課1名 (受講者74名)

(2) 清掃作業従事者研修指導者講習会の開催(11/18)

建築物衛生法に基づく建築物清掃業、環境衛生一般管理業及び環境衛生総合管理業に係る従事者研修指導者の新規講習、再講習を同時に実施し、認定証を交付した。

講師：協会4名 県水利用課1名 (受講者 新規16名再講習31名)

(3) 清掃作業従事者研修の開催 (2/24)

建築物衛生法施行規則第28条の2に基づく厚生労働大臣の研修登録機関である全国協会の下に、静岡市産学交流センターで「清掃作業従事者研修」を開催した。講師：協会5名 (受講者45名)

(4) オフィスビルクリーニング講習会 (2回)

シニアワークプログラム地域事業として日建学院からの委託事業として開催した。

(株)サン用宗研修センター (11月9日～16日 6日間)

日建学院沼津校 (1月16日～24日 6日間)

3. 労働諸問題に関する事業

(労働委員会)

(1) 労災保険料の完全納付

前年度に引き続き、労災保険料の適正申告及び完全納付について、静岡労働局、全国協会作成の文書、チラシ等により、その周知に努めた。

(2) 論文・標語・ポスターの募集 (8/18締切り、8/25審査会)

従業員の安全意識の高揚を図るため、例年のとおり労働、交通安全に関する論文・標語・ポスターの募集を行った。応募件数は、論

文の部3社10点、標語の部12社134点、ポスターの部5社12点の応募があり、審査の結果、優秀作品を安全大会の席上において発表し、表彰状及び賞金を贈り、安全意識の高揚に努めた。

(3) 安全大会の開催 (10/13)

労働交通災害防止の意識高揚を図るため労災保険収支改善計画推進事業の一環として、第22回安全大会を静岡労働局の後援の下に静岡市において開催した。先に募集した論文・標語・ポスターの入選発表、表彰式に続き、静岡労働局日吉浩産業安全専門官の「労働安全講話」、中央労働災害防止協会竹平英敏安全衛生管理士の「労働災害防止対策講演」の講演により会員、非会員企業の安全管理者、従業員等に安全意識の高揚を図った。(参加者：35社 76名)

(4) 労働災害防止対策の一環として、労災事故月次報告書提出の徹底をお願いするとともに、東・中・西部地区の安全推進対策責任者に集計報告を依頼した。

4. 広報厚生に関する事業

(広報厚生委員会)

(1) 会報の発行

協会活動の広報、宣伝を行うため、会員からの情報、その他掲載資料関係者の協力を得て、第61号を発行し、会員及び関係者に配布した。

(2) 社会奉仕活動の実施(6/16)

第34回社会奉仕活動として、中部地区の静岡市清水区に所在する障がい者支援施設の百花園を対象に清掃奉仕活動を実施した。会員企業の20社から56名が参加し、いくらかなりとも地域社会への貢献に寄与することができた。施設長から感謝の礼状が届けられ、ボランティア精神も育まれて有意義な奉仕活動であった。

(3) 特別支援学級の生徒に対する清掃指導 (6/28、11/10)

清掃の専門家による指導を通じて、清掃技術の向上を目指し、日ごろの清掃活動に生かしていくとともに、清掃の専門性を知ること、将来の就労先の一つとして、自分の特性を見極め、働くことの

厳しさを知ることを目的とし実施した。

6月28日 静岡市立東中学校特別支援教室 1年～3年生 6名

11月10日 静岡県立藤枝特別支援学校 小学部6年生 11名

(4) 高校生に対する環境教育 (6/16)

自ら進んで清掃活動に取り組める生徒の育成を目的とし、併せて職業を知り、生徒たちの将来就業決定の一助になることを期待して実施した。

静岡県立浜松東高等学校 1年生 328名

(5) 清掃の出前教室(学校訪問清掃啓発教室) (6/20、11/21)

清掃は、より良い環境衛生を実現するための基礎であり、重要な行為です。次の世代を担う児童に対し、清掃の重要性と清掃がより良い環境衛生のもとであることの認識を啓発するため、協会員が学校に出向き清掃についての出前授業を実施した。

6月20日 御殿場市立原里小学校 6年生 4クラス 137名

14社 33名参加

11月21日 浜松市立与進北小学校 5年生 3クラス 78名

14社 33名参加

(6) 全協ニュース、業界紙その他地元新聞報道機関の協力を得て、協会活動のPRに努めた。

5. 青年部活動

(1) ロープ高所作業に係る特別教育の開催

平成28年7月1日以降、労働安全衛生規則等の改正に伴い「ロープ高所作業」に従事するすべての労働者は特別教育を修了していなければ従事することが出来なくなります。そのため、協会加盟団体等を対象に開催した。

開催日

受講者

開催場所

平成28年6月8日(水) 11名 実技2名 静岡県産業経済会館

平成28年6月10日(金) 12名

平成28年8月31日(水) 9名

清水テルサ

(2) ベットメイク研修

平成28年7月5日（火）横浜ランドマークタワーで、17名が参加して開催した。

(3) ボランティア活動

地域貢献として、「久能山東照宮」の清掃を、平成28年10月4日（火）36名が参加して実施した。

(4) 研修会

平成29年5月10日、静岡県産業経済会館で、高坂麻紀氏を講師に迎え、「ディズニー（オリエンタルランド）流自ら積極的に行動できる人材育成の方法」をテーマに静岡県産業経済会館において講習会を開催し、60名が参加した。

6. その他

全国協会及びビル管理教育センター、その他関係機関が実施した各種試験、講習会等の受付審査に協力した。

ビルクリーニング技能検定受検準備講習 3名